

# 議会体制決まる

## 11月臨時会

平成28年第4回豊岡市議会（臨時会）が11月11日に開催されました。

今回の臨時会では、正副議長を選出し、監査委員の選任議案に同意をしました。

続いて、各常任委員会委員の選任等が行われ、新しい議会がスタートしました。

福田嗣久 議長



嶋崎宏之 副議長



升田勝義 監査委員



### 三位一体で市政推進を！

副議長 嶋崎 宏之

このたびの議会役員改選で、議員各位のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その職責の重大さを痛感いたしております。昨年実施された国勢調査の速報値によりますと、合併後、この10年間で豊岡市の人口は6,939人減少しました。1年間で約700人ずつの減少ということになります。そこで、今、喫緊の課題は、人口減少に歯止めをかける、あるいは人口減少の速度を緩めるということです。もちろん我が市のみならず日本全国同様の課題を抱えています。国県市をあげて、地方創生・地域再生を最重要課題として政策展開をしております。雇用の促進、婚活の推進、子育て支援、UIターン、移住定住促進など、市民の皆さまと市当局そして市議会が三位一体となって取り組まなければならない課題であると思っております。市民福祉の向上、市民満足度の向上となる市政推進のため、引き続き頑張っております。市民の皆さまのより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 地方創生の新たな一歩に挑戦

議長 福田 嗣久

11月の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長の重職をお引き受けすることになりました。浅学非才、職責の重大さに改めて身の引き締まる思いとともに、任を全うすべく全力を傾けていく所存です。

現今、地方議員に向けられる厳しい視線に対し、議員個々の責任を結集して豊岡市議会の活動を示していきたいと考えております。

さて、～人口減少をどう食い止めるか～地方創生がスタートしております。

本市もご多分に漏れず高齢化、少子化、そして人口減少の真っ只中にあります。大変厳しい現実ではありますが、それぞれの街、地域を守りつないでいくことは、そこに住まいする人々の責任であります。このすばらしい自然環境に誇りを持ち、大いに活用し、そして将来へつないでいく大きな責任を痛感しております。

市民の皆さま、行政当局、市議会、それぞれの役割を分担し、そして一体となり、しっかりと市の将来に向かって挑戦していきましょう。

皆さまのご支援、ご協力をお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。

# 新しい委員会の構成

## 総務委員会(7名)



升田 勝義

上田 伴子

広川 善徳

井垣 文博

委員長  
青山 憲司

副委員長  
上田 倫久

野口 逸敏

- 【重点調査事項】
- ① マイナンバー制度の運用(活用)について
  - ② 地方創生の推進について
  - ③ 地方財政及び行財政改革について
  - ④ 公共施設マネジメントについて
  - ⑤ 組織・職員体制について
  - ⑥ 地域情報化の課題と対応について
  - ⑦ 消防行政の推進について
  - ⑧ 基金の運用について

## 文教民生委員会(7名)



伊賀 央

松井 正志

前野 文孝

奥村 忠俊

委員長  
伊藤 仁

副委員長  
竹中 理

木谷 敏勝

- 【重点調査事項】
- ① 福祉等の充実について
  - ② 医療の確保について
  - ③ 環境衛生について
  - ④ 交通安全・防犯対策について
  - ⑤ 教育をめぐる諸問題について
  - ⑥ 幼保一元化について
  - ⑦ 文化財の保護と伝統文化の継承について
  - ⑧ 地域コミュニティについて
  - ⑨ 生涯学習について